

浴室リモコン BC-150 台所リモコン MC-150



も く じ

●各部のなまえとはたらき	1
浴室リモコン	1
台所リモコン	2
●安全上のご注意	3
●お使いになる前の準備	5
初めてお使いのとき	5
●給湯を使う	6
給湯温度を調節する	6
優先スイッチの使いかた	8
●お風呂にお湯を入れる	9
自動運転でお風呂にお湯を入れる	9
湯はりの水位を調節する（全自動タイプ）	12
湯はりの湯量を調節する（自動湯はりタイプ）	13
お風呂の温度を調節する	14
●お風呂に入って操作する	15
お風呂をあつくる（おいだき）	15
お風呂をぬるくする	16
お風呂のお湯をふやす	17
浴室から人を呼びたいとき	18
●便利な使いかた	19
リモコン表示を節電する（セーブモード）	19
保温時間の設定	20
●知っておいてください	21
故障かな?と思ったら	21
機器移設後の再設定	22
アフターサービスについて	裏表紙

ご愛用の皆様へ

このたびはリモコンをお買い上げいただきましてありがとうございます。
とうございます。

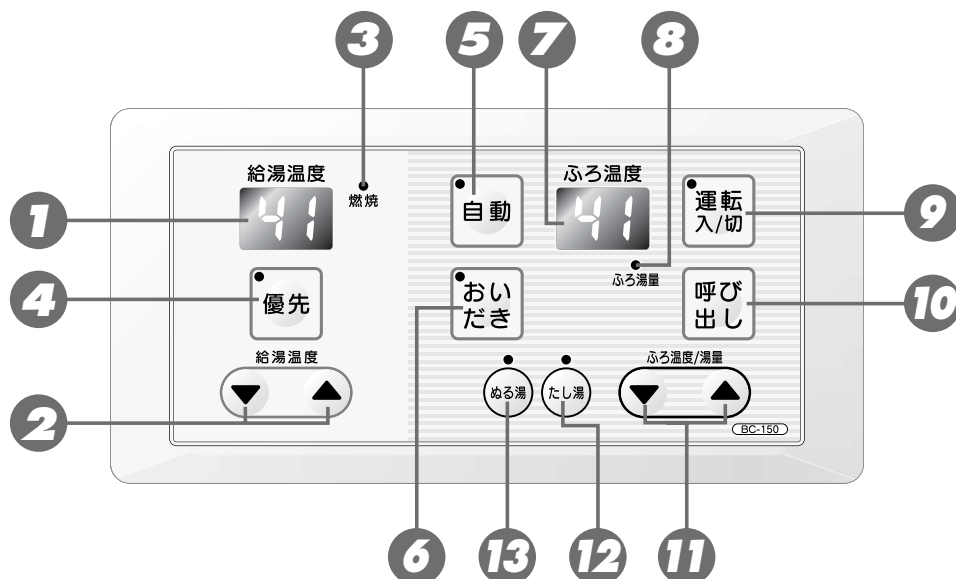
- ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- ご使用の機器本体の取扱説明書も併せてご覧ください。
- 取扱説明書は、いつでも使用できるよう大切に保管し、使用方法が分からなくなったときにお読みください。
- この製品は国内専用です。

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン

(BC-150)

- 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。
- スイッチを操作した場合は、各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



1 給湯温度表示

給湯温度を表示します。

2 給湯温度スイッチ

給湯温度を変えるときに押します。

また、その他の設定を変えるときにも使います。

3 給湯／ふろ燃焼ランプ（赤）

機器が燃焼しているときに点灯します。

4 優先スイッチ／ランプ（オレンジ）

給湯温度の優先権を切り替えるときに押します。優先スイッチのランプが点灯しているときだけ、給湯温度を変更することができます。

（8ページ参照）

5 自動スイッチ／ランプ（赤）

お風呂に湯はりをするときに押します。

（9ページ参照）

6 おいだきスイッチ／ランプ（黄緑）

お風呂のおいだきをするときに押します。

（15ページ参照）

7 ふろ温度表示

お風呂の温度のめやすを表示します。湯はり開始時は、約10秒間湯量（湯量を10で割った数字：リットル）や水位レベルを表示します。（12・13ページの表参照）

8 ふろ湯量ランプ（黄緑）

自動（湯はり）スイッチを押すと、約10秒間点滅します。

9 運転スイッチ／ランプ（黄緑）

お湯を使うときやお風呂に湯はりをするときは「入」（表示画面・運転ランプ：点灯）にします。もう一度押すと「切」になります。どのリモコンで「入」「切」しても、すべてのリモコンの表示画面と浴室リモコンの運転ランプは同時に「点灯」「消灯」します。

10 呼び出しスイッチ

押すと台所リモコンのブザーが鳴ります。（このスイッチにランプはありません）

（18ページ参照）

11 ふろ温度／湯量スイッチ

お風呂の設定温度を変えるときやお風呂への湯はり量の設定を変えるときに使います。

（12～14ページ参照）

12 たし湯スイッチ／ランプ（黄緑）

お風呂のお湯をふやしたいときに押します。

（17ページ参照）

13 める湯スイッチ／ランプ（黄緑）

お風呂のお湯をめるくしたいときに押します。

（16ページ参照）

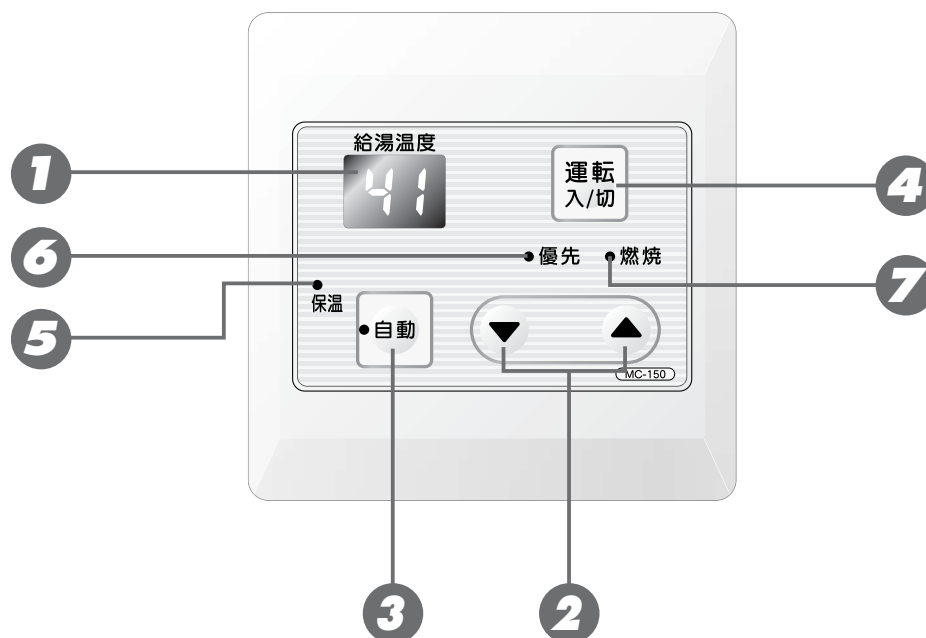
お願い

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。

台所リモコン

(MC-150)

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音でお知らせします。
- スイッチを操作した場合は、各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



運転
入/切

各部のなまえとはたらき

① 給湯温度表示

給湯温度を表示します。

② 給湯温度スイッチ

給湯温度を変えるときに押します。

③ 自動スイッチ／ランプ(赤)

お風呂に湯はりをするときに押します。
(9ページ参照)

④ 運転スイッチ

お湯を使うときやお風呂に湯はりをするときは「入」にします。
もう一度押すと「切」になります。どのリモコンで「入」「切」しても、すべてのリモコンの表示画面と浴室リモコンの運転ランプは同時に「点灯」「消灯」します。

⑤ 保温表示ランプ(黄緑)

お風呂のお湯を保温中に点灯します。

⑥ 優先ランプ(オレンジ)

このランプが点灯しているときだけ給湯温度を変更することができます。

⑦ 給湯／ふろ燃焼表示(赤)

機器が燃焼しているときに点灯します。

お願い

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

内容の区分

表示	 警告	お願い
意味	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。	この表示は機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

絵表示の意味

 一般的な警告	 火災注意	 一般的な禁止
 触れないこと	 めれ手禁止	 分解禁止
 必ず行うこと	 電源プラグを コンセントから抜く	 必ずアース線を 接続する

警告

改造・分解禁止

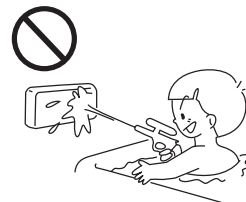
- 絶対に改造・分解は行わないでください。改造は一酸化炭素(CO)中毒などのおそれがあります。また、火災の原因になります。



お願い

リモコンの取り扱いについて

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因となります。
- お子様がいたずらしないよう、注意してください。
- 炊飯器、電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。故障の原因となります。
- リモコンは乱暴に扱わないでください。故障の原因となります。

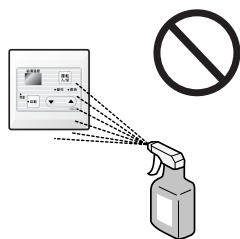


リモコンの設置場所について

- 室温が55℃を超えるサウナなどへは取り付けないでください。
(5～55℃の範囲で使用してください)
故障の原因となります。
- 浴室リモコンのみや台所リモコンのみでの単独使用はできません。必ずセットでご使用ください。

お手入れの際の注意

- けがには十分ご注意ください。
- 台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- 台所リモコンに洗剤をかけたり、水洗いしたりしないでください。また、台所リモコンの周りの壁にかけて垂れた洗剤や水はリモコンにかからないように拭きとってください。リモコンに洗剤や水が浸入して、故障の原因となります。



別売部品について

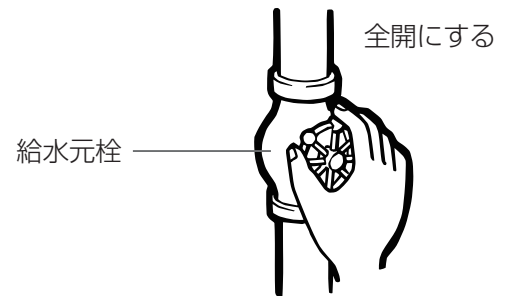
- 別売部品はこの機器用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。



安全上のご注意

1 給水元栓を全開にする。

給水元栓は機器の下部または側部にあります。

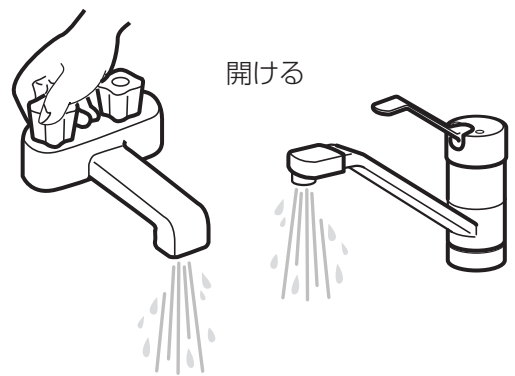


2 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉める。

給湯栓はお湯の使用場所にあります。

すべての給湯栓について確認してください。

※サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にした状態で確認してください。

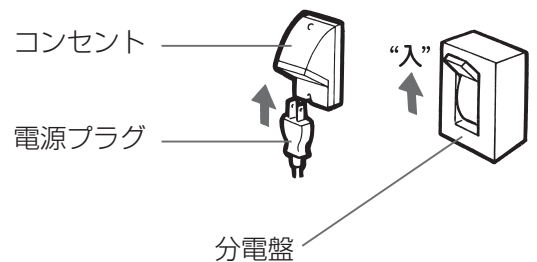


サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

3 電源プラグをコンセントに差し込む。

コンセントは機器付近の壁などにあります。

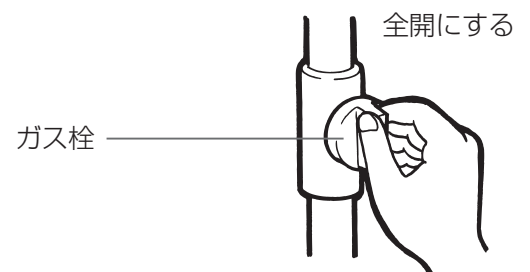
分電盤の専用スイッチを「入」にしてください。



ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電の恐れがあります。

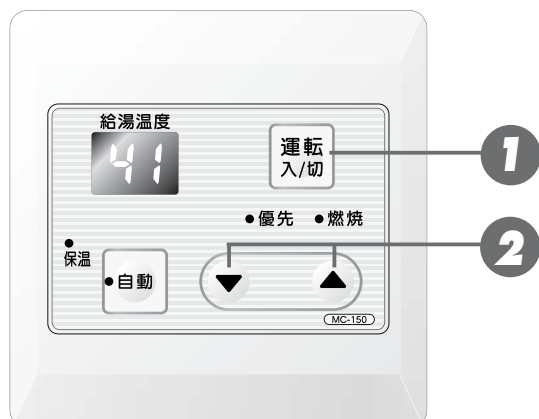
4 ガス栓を全開にする。

ガス栓は機器の下部または側部にあります。

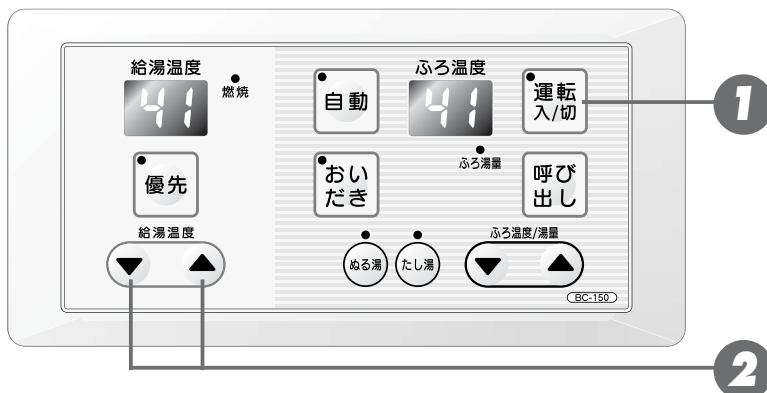


●どのリモコンでも操作できます。

台所リモコン



浴室リモコン



1 リモコンの給湯温度表示が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、を押します。を「入」にしたリモコンには優先ランプ（台所リモコン）または浴室リモコンののランプ（オレンジ）が点灯します。

2 ▲または▼を押して、給湯温度を設定する。

- ▲を押すと、温度が上がります。
- ▼を押すと、温度下がります。
- ▲を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。

表示／補足

台所リモコン

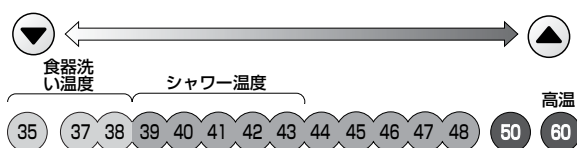
給湯温度



浴室リモコン



給湯温度調節範囲



台所リモコン

給湯温度



浴室リモコン

給湯温度



※調節できる温度は35℃～60℃の15段階です。

1回スイッチを押すごとに1段階ずつ変わります。上図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

※低い給湯温度に設定した場合、給水温度の高い条件では設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが異常ではありません。

※優先権のあるリモコンでのみ設定できます。（8ページ参照）



給湯を使う

- 給湯栓を開けるとお湯が出ます。
- ※ お湯を使っている間は、燃焼ランプ（赤）が点灯します。
- ※ 湯量を絞りすぎる（毎分約2リットル以下にする）とバーナの火が消えます。

お知らせ

- ・ 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、このような場合は湯量を多めにし、湯温を確認してからお使いください。
- ・ お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
- ・ 給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。
- ・ お風呂へ湯はり中は、リモコンの表示とは異なるふる温度のお湯が出ることがあります。
- ・ リモコンの  「入」「切」や給湯栓の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がしますが、これは再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音で異常ではありません。
- ・ 給湯やシャワー使用時に、おいだき配管に残っていた水が循環金具（循環口）から出てくることがありますが、異常ではありません。
- ・ 停電復帰時は  が入っていない状態になり、その後  を入れたリモコンに優先が移ります。このとき、それぞれのリモコンの温度設定は停電前と同じ設定です。

表示／補足



⚠ 警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- お風呂（特にシャワー）の使用中は絶対にリモコンの  を「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、お風呂（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこのリモコンの給湯温度の▲または▼で決まります。

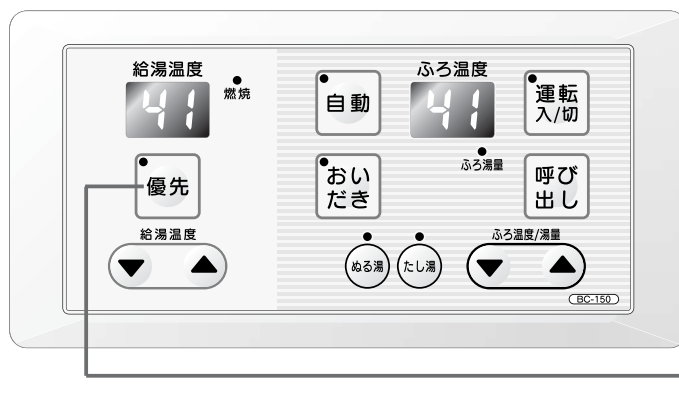
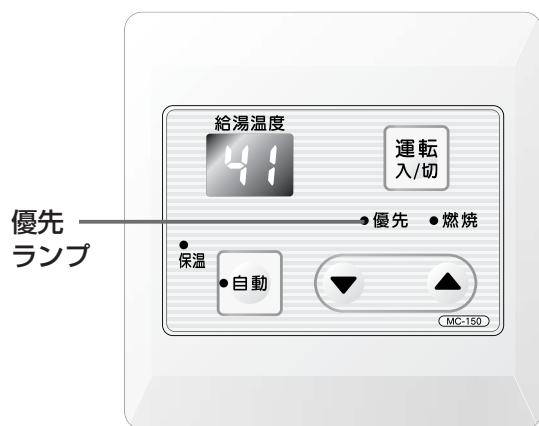
※ リモコンの  が「切」の状態の水を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

浴室と給湯配管先には、同じ温度のお湯を供給します。（1つの機器（ふろ給湯器）に接続されているすべてのリモコンで、常に同一の給湯温度を表示します）

お湯を使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方の権利のあるリモコンでしか温度を変えられないようになっており、この給湯温度を変更することができる権利を「優先権（優先）」と言います。（リモコンを2台設置の場合）

台所リモコン

浴室リモコン



1 浴室リモコンの「優先」を押す。

- 「優先」のランプ（オレンジ）が点灯し、給湯温度を変更できる優先権を持つことができます。
- 「優先」を1回押すごとに、優先権が以下のように交互に切り替わります。

「浴室リモコン」 ↔ 「台所リモコン」

● 優先権の表示

浴室リモコンが優先：

「優先」のランプ（オレンジ）が点灯します。

台所リモコンが優先：

優先ランプ（オレンジ）が点灯します。

- 台所リモコンで給湯温度の変更ができないときは、「運転入/切」をいったん「切」にし、再度「入」にして、優先ランプ（オレンジ）を点灯させます。

表示／補足

台所リモコン



浴室リモコン

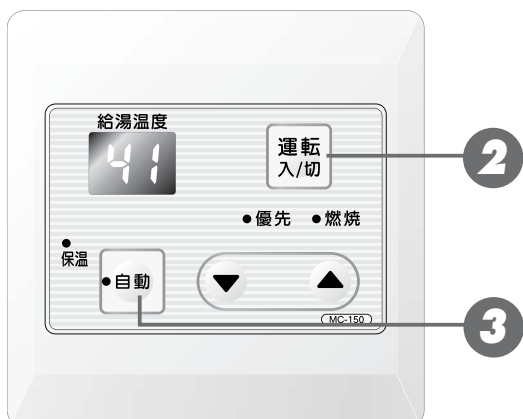


- 台所リモコンと浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持ったリモコンの記憶していた温度が給湯温度になります。
- 浴室リモコン1台設置の場合、「優先」のランプは点灯したままになります。
- 運転「切」の状態から、「入」にしたときは、「運転入/切」が押された側のリモコンが優先権を持ちます。
- 給湯温度の変更以外は、どちらのリモコンでも優先権に関係なく設定・使用ができます。

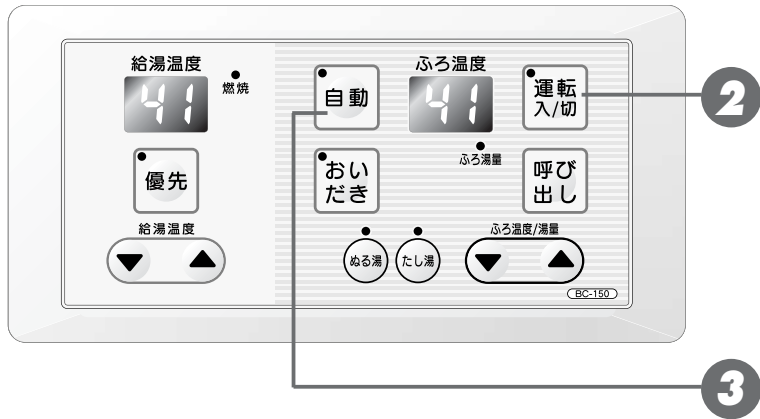


●浴室リモコンまたは台所リモコンで操作します。

台所リモコン



浴室リモコン



1 浴槽に排水栓とフタをする。



表示／補足

2 リモコンの給湯温度表示が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、 を押します。 を「入」にしたリモコンには優先ランプ（台所リモコン）または浴室リモコンの のランプ（オレンジ）が点灯します。

台所リモコン
給湯温度



浴室リモコン



お知らせ

- お風呂の温度や湯はり量・保温時間の調節方法は、12・13・20ページをご覧ください。
- 自動湯はり中やおいだき中には循環金具（循環口）から泡が出てくる場合があります。

3 自動を押す。

-  のランプ（赤）が点灯し、湯はりを始めます。このとき右図のようにふろ湯量ランプが点滅し、ふろ温度表示部は約10秒間、湯量または水位レベルを表示します。

※全自動タイプは水位レベル表示（レベル1～12）、自動湯はりタイプは湯量表示（湯量を10で割った数字：リットル）を表示します。水位レベルや湯量の変更方法は、12・13ページをご覧ください。

- 湯はりが終わるとブザー（ピッピッ……）が鳴り、お知らせします。また、台所リモコンには保温ランプ（黄緑）が点灯します。

※全自動タイプの場合、初めてお使いのときは湯はり完了までに時間がかかります。これは浴槽の大きさや形状などを記憶しながら運転しているため、機器の異常ではありません。

- 途中で止めたいときは、再度  を押してランプ（赤）を消灯させてください。

表示／補足

台所リモコン



浴室リモコン



浴室リモコンのふろ温度表示部

全自動タイプ

自動湯はりタイプ



台所リモコン

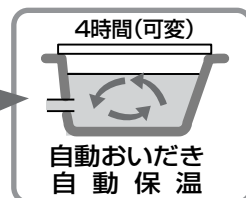


- 保温の表示が出ている間は、約30分（気温によって時間が変化します）ごとにお湯の温度をチェックして温度が下がっていれば自動的においだきします。この保温時間は20ページのおふろの保温時間を変更する方法で決めます。
- 保温時間が終了すると保温の表示が消え、 のランプ（赤）も消えます。保温を途中で止めたいときは、 を押してランプ（赤）を消灯させてください。
- 保温の表示が出ている間にぬるく感じたときは、（15ページ参照）を押すか、ふろ設定温度を上げてください（14ページ参照）。

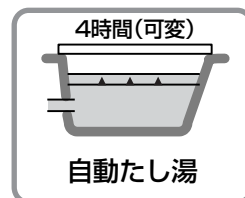
おふろにお湯を入れる

全自動
タイプ

ふろ設定温度で、設定水位まで自動湯はり。
残り湯があるときでも、設定水位まで自動湯はり。



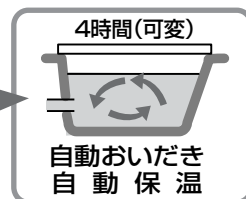
保温中は外気温と設定
温をチェックし、湯温が
下がると自動おいだき。



保温中は設定水位よ
り約4cm下がると、自
動たし湯。

自動
湯はり
タイプ

ふろ設定温度で、設定湯量まで自動湯はり。



保温中は外気温と設定
温をチェックし、湯温が
下がると自動おいだき。



「たし湯」スイッチを押
すだけで、約20Lのお
湯がたされます。

お知らせ

- ・排気口から白い湯気が出るがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。
- ・夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量（水位）まで水はり後おいだき運転を行うことがあります。また、冬期など気温の低い場合では、ふろ設定温度まで沸きあげるのに時間がかかることがあります。
- ・お風呂の湯はり中に給湯（シャワー）を使用した場合、給水温度や給水圧などの条件によっては、給湯栓やシャワーからお湯が少ししか出ないことやまったく出ないこともあります。（機器の異常ではありません）給湯栓やシャワーからお湯が出た場合は、湯はりは一時的に中断されます。このとき給湯栓やシャワーからは、ふろ設定温度のお湯が出ることもあります。

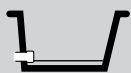
自動スイッチを使う場合の注意（自動湯はりタイプ）



- ・前日の残り湯を沸かし直す場合、**自動**を使うと湯量がふえ、お湯があふれることがあります。残り湯の量が十分にあるときの沸かし直しは、**おいだき**（15ページ参照）をお使いください。



- ・残り湯で循環金具（下部循環口）がかくれている場合、水位が多少バラツキます。
※特に残り湯の温度がふろ設定温度に近いときは、約6リットルだけ湯はりし、設定した量になりません。



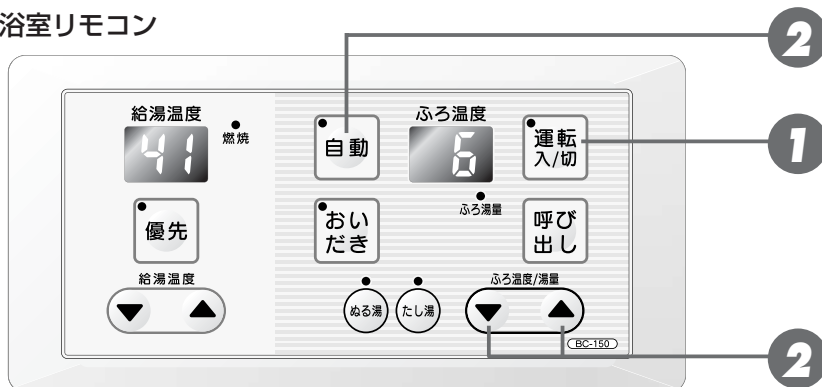
- ・残り湯で循環金具（下部循環口）がかくれていない場合、残り湯が「なし」と判断して自動運転を行い残り湯の分だけ水位が高くなるため、お湯があふれる場合があります。

お願い

- ・湯はり中に給湯栓から浴槽にお湯（水）を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯（水）を入れないでください。
- ・浴槽の残り湯を排水するときは、**自動**のランプ（赤）が消灯していることを確認してから行ってください。
- ・**自動**の「入」「切」を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。
- ・保温中にお湯をもっとふやしたい場合は、**たし湯**（17ページ参照）を押してください。約20リットルのお湯をたします。

●浴室リモコンで操作します。(台所リモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン



1 **運転入/切** のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、**運転入/切** を押します。

表示／補足



2 **自動** を押し、**▲** または **▼** を押して、湯はり水位を変更する。

- 自動運転スタート (**自動** ON) 時、約10秒間、ふろ温度表示部に水位レベル 1～12が表示され、ふろ湯量ランプ(黄緑)が点滅します。この間に、ふろ湯量の **▲** または **▼** で湯はりの水位を変更します。
 - ▲** : 水位が上がります。
 - ▼** : 水位下がります。
 そのまま10秒経過すると、自動的に設定が完了します。



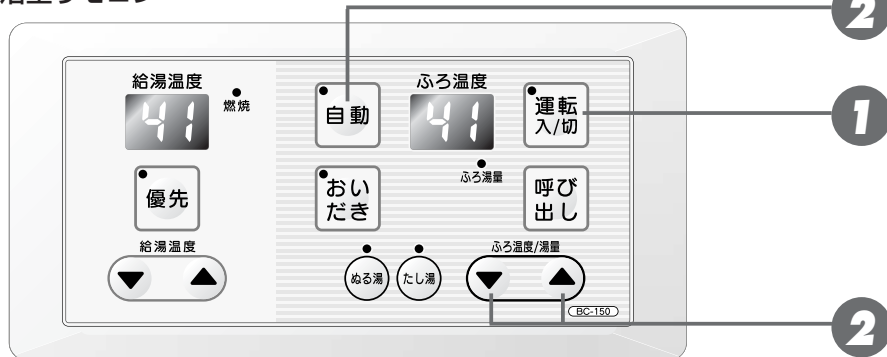
- 全自動タイプでいう水位とは、浴槽に湯はりするお湯のめやすの水位(深さ)をいいます。
- 工場出荷時には、レベル6に設定されています。
- 左表の寸法はめやすです。浴槽の形状などにより水位が異なります。
 - ※左表の寸法により数cm多くなる場合もあります。
- 浴槽によっては高い水位に設定するとお湯があふれることがあります。
- ※洋バス⇄和バスの設定は、機器(ふろ給湯器)本体で切り替えます。切り替える場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は洋バス用設定になっています。

全自動タイプの水位のめやす

浴槽	洋バス用設定		和バス用設定	
	水位表示	A寸法	水位表示	A寸法
	レベル12	29cm	レベル12	43cm
	レベル11	27cm	レベル11	40cm
	レベル10	25cm	レベル10	37cm
	レベル 9	23cm	レベル 9	34cm
	レベル 8	21cm	レベル 8	31cm
	レベル 7	19cm	レベル 7	28cm
	レベル 6	17cm(標準)	レベル 6	25cm(標準)
	レベル 5	15cm	レベル 5	22cm
	レベル 4	13cm	レベル 4	19cm
	レベル 3	11cm	レベル 3	16cm
	レベル 2	9cm	レベル 2	13cm
	レベル 1	7cm	レベル 1	10cm

- 浴室リモコンで操作します。
(台所リモコンにはこの機能が
ありません)

浴室リモコン



1 運転入/切のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、**運転入/切**を押します。

表示/補足



2 自動を押し、▲または▼を押して、ふろ湯量を変更する。

- 自動運転スタート(**自動** ON)時、約10秒間、ふろ温度表示部に湯量(湯量を10で割った数字:リットル)が点灯表示され、ふろ湯量ランプ(黄緑)が点滅します。この間に、ふろ湯量の▲または▼で湯はり量を変更できます。
- 初期設定は、標準浴槽で200リットル、大浴槽では360リットルです。
- ▲: 湯量が増えます。
- ▼: 湯量が減ります。

そのまま10秒経過すると、自動的に設定が完了します。



- 自動湯はりタイプでいう湯量とは、浴槽に湯はりするお湯のめやすの量をいいます。
- 工場出荷時には、普通浴槽の設定で200リットルになっています。
- お子様のいたずらなどを防止するため、普通浴槽設定の場合、400リットルや990リットルおよび80リットルや60リットルに設定するときには、▲または▼を1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。大浴槽設定の場合の550リットル以上にするときも同様です。
- 普通浴槽⇄大浴槽の設定は、機器(ふろ給湯器)本体で切り替えます。切り替える場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は普通浴槽設定になっています。
- 浴槽の大きさが340リットルを超える場合、浴槽内の温度分布がばらつくことがあります。

自動湯はりタイプの湯量のめやす

	普通浴槽設定		大浴槽設定	
	湯量表示	湯量(リットル)	湯量表示	湯量(リットル)
▲を押すと ↑ 初期設定→ ↓ ▼を押すと減る	99	990	70	700
	40	400	65	650
	35	350	60	600
	30	300	55	550
	28	280	50	500
	26	260	45	450
	24	240	40	400
	22	220	38	380
	20	200	36	360
	18	180	34	340
	16	160	32	320
	14	140	30	300
	12	120	28	280
	10	100	26	260
	8	80	24	240
	6	60	22	220

●浴室リモコンで操作します。（台所リモコンにはこの機能がありません）

浴室リモコン



1 **運転入/切** のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、**運転入/切** を押します。

2 **▲** または **▼** を押して、ふろ温度を設定します。

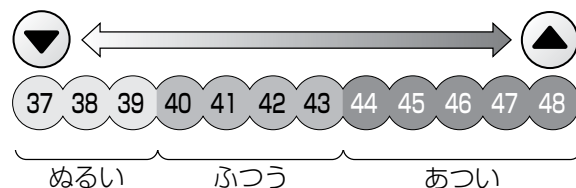
- 表示画面にふろ温度が点灯します。
工場出荷時は42℃に設定されています。
- ▲** を押すと、温度が上がります。
- ▼** を押すと、温度下がります。
- ▲** を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。

表示／補足



ふろ温度設定範囲

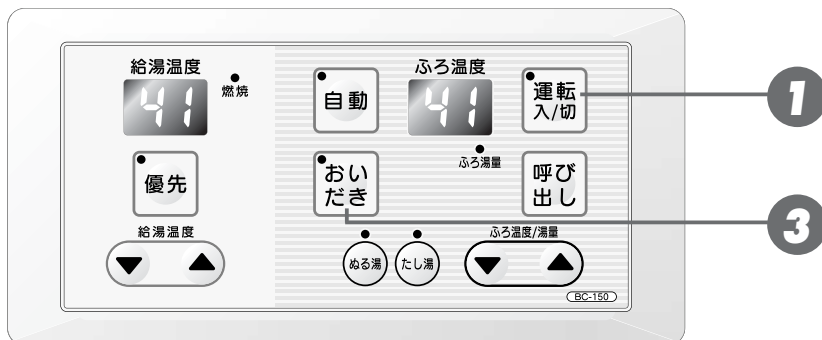
※温度表示はめやすです。



※設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。
1℃きざみで1回スイッチを押すと1℃変わります。

●浴室リモコンで操作します。(台所リモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン



1

運転入/切

のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

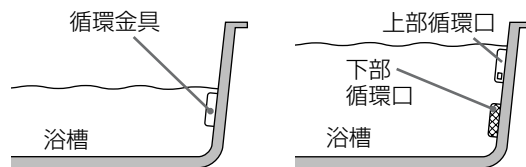
- 点灯していない場合は、**運転入/切**を押します。

表示/補足



2

浴槽に、循環金具(上部循環口)の上までお湯(水)が入っていることを確認する。



3

おいだき

を押す。

- おいだき**のランプ(黄緑)が点灯し、おいだきを開始します。
※おいだきはふろ温度にかかわらず約5分間(ふろ給湯器は約3分間)行いますので、ふろ設定温度以上になる場合があります。
- 途中で停止したいときは、**おいだき**を押してください。**おいだき**のランプが消灯します。



お願い

おいだき運転時には、循環金具(循環口)から泡が出てくる場合があります。また循環金具(循環口)からはあついお湯が出ますので身体などに直接あてないようにしてください。

お知らせ

循環金具(下部循環口)の上までお湯(水)が入っていないときに**おいだき**を押すと…

■全自動タイプの場合

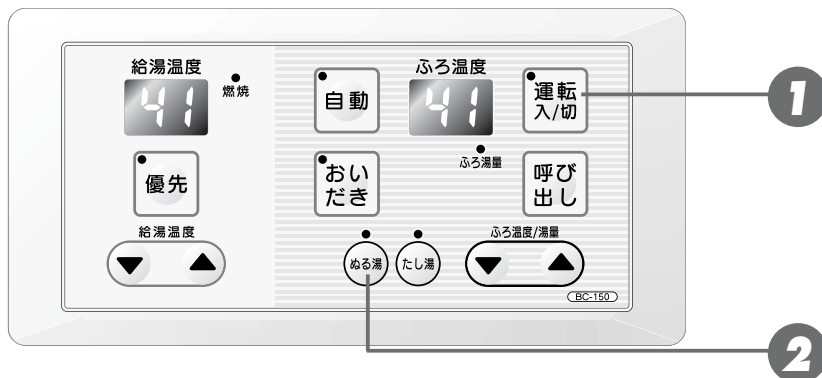
- ・浴槽に約6リットル湯はりした後、自動運転に切り替わります。

■自動湯はりタイプの場合

- ・浴槽に約6リットル湯はりし、約10分間ポンプ運転した後、リモコンに「E32」エラーが点滅して停止します。

●浴室リモコンで操作します。(台所リモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン



1 **運転入/切** のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、**運転入/切** を押します。

表示／補足



2 浴室リモコンの **ぬる湯** を押す。

- ぬる湯運転を開始し、浴槽に約10リットル注水します。
- 途中で停止したいときは、**ぬる湯** を押します。

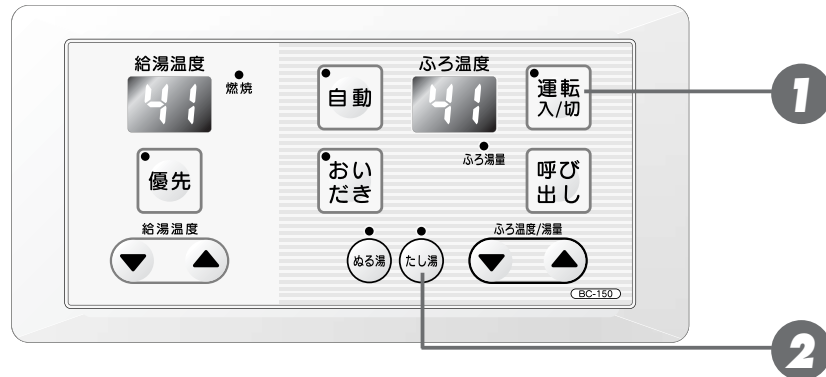


お知らせ

- ・給湯(シャワー)使用中に、ぬる湯運転すると、すぐには始まらず、給湯を止めた後に始まります。
- ・ぬる湯運転中に給湯(シャワー)を使用すると、ぬる湯運転は一時中断します。このとき給湯栓から水が出ることもあります。
- ・ぬる湯運転中、循環金具(循環口)から泡が出る場合があります。

- 浴室リモコンで操作します。(台所リモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン



表示／補足

1 **運転入/切** のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、**運転入/切** を押します。



2 浴室リモコンの **たし湯** を押す。

- たし湯運転を開始し、浴槽にふろ設定温度のお湯約20リットルを湯はりします。
- 途中で停止したいときは、**たし湯** を押します。



お知らせ

- ・給湯(シャワー)使用中に、たし湯運転すると、すぐには始まりず、給湯を止めた後に始まります。
- ・たし湯運転中に給湯(シャワー)を使用すると、たし湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓からふろ設定温度のお湯が出ることもあります。
- ・たし湯運転中、循環金具(循環口)から泡が出る場合があります。

- 浴室リモコンと台所リモコンを設置している場合、浴室リモコンで操作して台所リモコンの呼び出し音を鳴らすことができます。

浴室リモコン



- が「入」「切」どちらの状態でも、呼び出し操作ができます。

1 浴室リモコンの を押す。

台所リモコンのスピーカー：

「ピーッピピピ」と5回鳴ります。（浴室リモコンのスイッチを押し続けると、連続して鳴ります）

浴室リモコンのスピーカー：

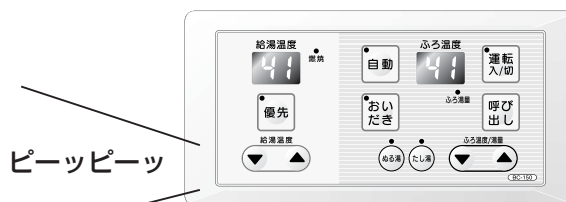
を押している間「ピーッピーッ」と鳴ります。

表示／補足

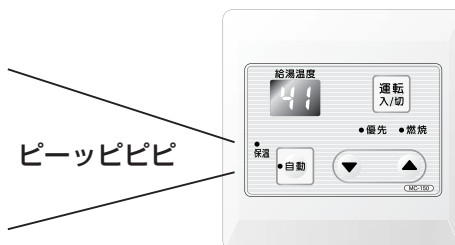
浴室リモコン



浴室リモコン



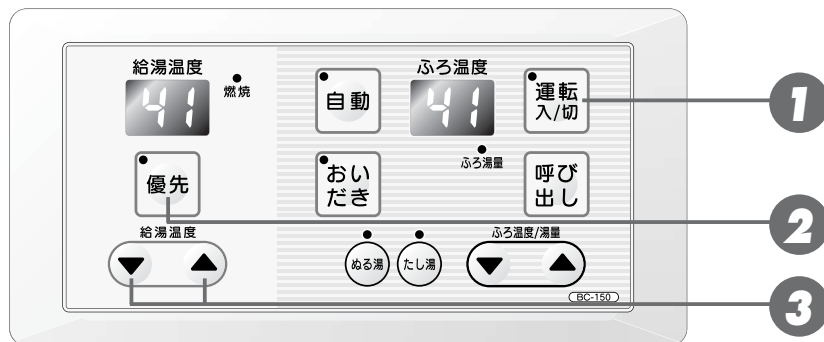
台所リモコン



お風呂に入って操作する

- 浴室リモコンで操作します。(台所リモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン

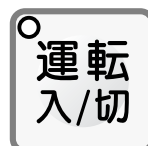


- 浴室リモコンの待機時消費電力を低減します。
- 初期設定は、セーブモードは「入」です。

1 **運転入/切** のランプ（黄緑）が点灯していないことを確認する。

- 点灯している場合は、**運転入/切** を押します。

表示／補足



2 **優先** を長押しする。(3秒)

- ピッと確認音が生、給湯表示部が変わります。



3 **▲** または **▼** を押して、切り替える。

- セーブON「**●**」、セーブOFF「**-**」を給湯表示部に表示します。
- 約10秒後、自動的に解除、設定されます。

セーブON
給湯温度



セーブOFF
給湯温度



お知らせ

- ・リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、給湯を使用してから約25分たつと表示画面が消えて、**運転入/切** のランプ（黄緑）のみ点灯します。浴室リモコンに優先権がある場合は、**優先** のランプ（オレンジ）も点灯します。ただし、給湯栓を1度も開けていない状態では、表示画面は消えません。1度給湯を使用してください。機器を再使用したり、**呼び出し** 以外のいずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。
- ※**▲▼** **運転入/切** 以外のスイッチを押すと、表示画面が再び点灯するとともに、押したスイッチの動作が開始されます。
- ・湯はり運転中および給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため表示の節電(セーブモード)機能は働きません。
- ・停電が復帰したときは、セーブモードは「入」になります。

保温時間の設定

●浴室リモコンで操作します。(台所リモコンにはこの機能がありません)

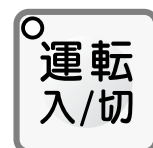
浴室リモコン



1 **運転入/切** のランプ (黄緑) が点灯していないことを確認する。

- 点灯している場合は、**運転入/切** を押します。

表示／補足



2 **自動** を長押しする。(3秒)

- ピッと確認音がして、ふろ温度表示部に保温時間が表示されます。



初期設定は4時間です

3 **▲** または **▼** を押して、切り替える。

- ▼** を押すと、数字が **4 → 2 → 1 → 0 → 8 → 6** (単位はすべて時間です) の順に切り換わります。
- ▲** を押すと、逆順に切り替わります。
- 約10秒後、自動的に解除、設定されます。



便利な使いかた

操作音の切り替え

給湯温度の **▲** と **▼** を同時に3秒押します。

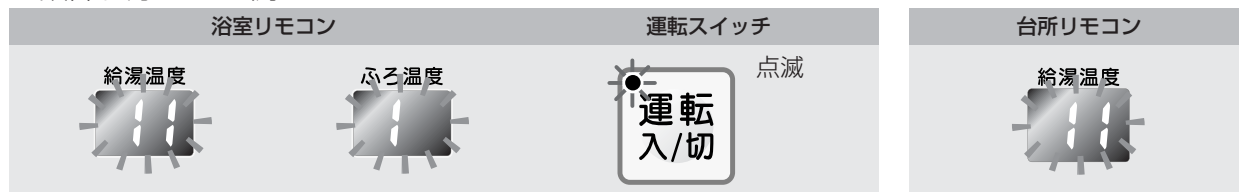
- 同時押し3秒でON／OFFを切り替えます。
- 浴室リモコン・台所リモコン、個別に設定してください。
(操作音：ピッピッ 2回がOFF)
(ピッピッピッ 3回がON)

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。

修理を依頼する前に機器本体の取扱説明書「故障かな？と思ったら」をご覧ください。

機器が故障すると給湯・ふろ温度表示部に下図のような故障表示が点滅し、浴室リモコンは  のランプ（黄緑）も点滅します。

● 故障表示 の例



故障表示の3けたの数字のうち左側2けたは給湯温度表示部に、残りの1けたはふろ温度表示部に表示されます。したがって台所リモコンには、3けたのうち左側2けただけが表示されます。

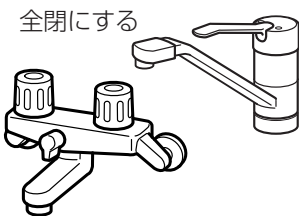
故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1 ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認します。



全開にする
ガス栓 給水元栓
機器の下部または側部

2 お湯を使っている場合は、給湯栓を閉めます。



全閉にする

3  を「切」にして、再び「入」にします。



4 再び使用してみてください。

- 上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。
- 130を表示しているときは、すぐにお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
- 101・102・103を表示しているときは、給湯・ふろ・暖房を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態となります。また、380・888・920を表示している場合についても、しばらくの期間は給湯・ふろ・暖房を使用できますが、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
- マイコンメーターのガス漏れ監視機能を有効に活用させるため、013が点滅したら、すべてのガス機器（テーブルコンロ、ファンコンベクターや床暖房を含む）のご使用を1時間停止してください。一定時間、ご使用停止が確認できると013の点滅は消えます。

増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合は、新しい浴槽サイズなどを機器に記憶させる必要があります。下記手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転を行ってください。

1. 現在記憶している記憶内容を消去してください。

■全自動タイプの場合

浴室リモコンの「運転入/切」を「入」にして表示画面を点灯させてから下図の給湯温度の▲を1秒以上押しながら、更に「自動」を押し続けてください。

記憶内容が消去され、スイッチを押している間は下図のように「自動」のランプとふろ湯量ランプが点滅します。

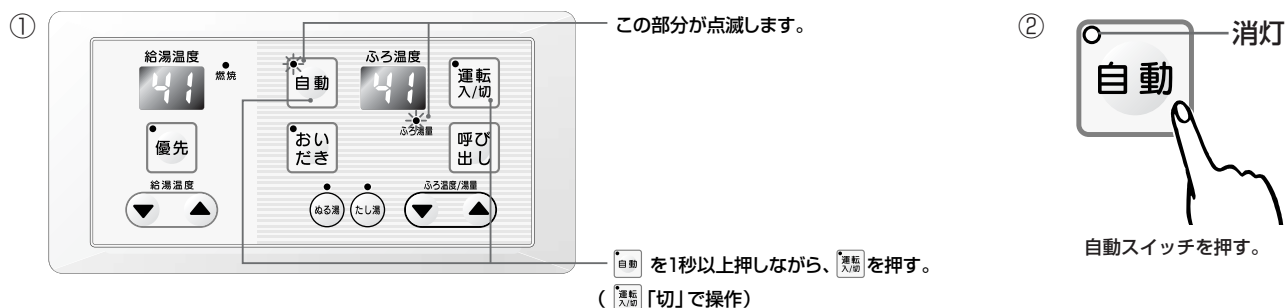


■自動湯はりタイプの場合

①浴室リモコンの「運転入/切」を「切」の状態、で、「自動」を1秒以上押しながら、「運転入/切」を押してください。記憶内容が消去されるとともに「運転入/切」のランプが点灯、「自動」のランプとふろ湯量ランプが点滅し、自動湯はりが開始されます。(ふろ湯量ランプは約10秒後に消灯します。)

②再度「自動」を押して、自動湯はりを停止（「自動」のランプ消灯）させてください。

自動湯はりを停止するまでの間は、循環金具（循環口）からお湯が出ますので注意してください。



2. 浴槽の残り湯をすべて排水してください。

浴槽にお湯が残った状態で以下の操作を行うと、その後湯はり時間が長くなったり、低い水位設定時に機器が作動しないなどの不具合が生じることがあります。

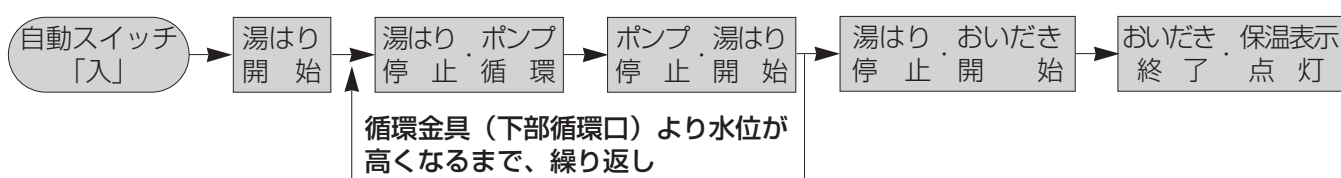
3. 排水栓をしっかりと閉めてください。

4. 「自動」を押す（「入」にする）と自動湯はりが開始されます。

運転中に浴槽には、給湯栓からお湯を入れないでください。

運転中何回か停止しますが異常ではありません。

自動運転のはたらき(例)



試運転の終了まで20～30分かかります。

5. 試運転が完了し、浴槽サイズと水位とを記憶しました。

■アフターサービスについて

- アフターサービス・保証については、機器本体に準じます。
- 機器本体の保証書は、機器本体の取扱説明書にあります。必ず「販売店・お買上げ日」などが記入されていることを確認してください。
- 当社は、保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器やリモコンに故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。（詳細は保証書をご覧ください）
- 保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

■お客様の個人情報の取り扱いについて

- 当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の覆行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。



植物油インキを使用しています



U284-415×04 (00)J
140100 ☑



060 00012 51146 8